

平成27年11月1日発行

(2ヶ月に一度発行します。)

九州がんセンター外来タイムスについて

・当院では、広報活動のひとつとして外来などに来院された患者さん、ご家族の皆様幅広く当院の情報や医療の情報などについてお知らせするため、本誌を発刊いたしております。

お気軽にお取りいただき、御拝読いただければと考えております。



当院の抗がん薬に対する薬剤師の関わりについてご紹介します！

・当院では「安全かつ安心な抗がん薬治療」が受けられるように薬剤師が抗がん薬治療に関わっています。1つ目は抗がん薬投与前の医師指示の確認、2つ目は正確かつ無菌的な抗がん薬注射の混合調製、3つ目は投与される抗がん薬の情報提供です。

抗がん薬は治療効果と副作用が隣り合わせの薬ですので、適正な治療スケジュールにもとづいて投与が行われる必要があります。そのため治療前に医師から指示があった抗がん薬の投与量・使用方法・抗がん薬の投与をお休みする期間などを薬剤師がチェックしています。そして、薬の特徴を熟知した薬剤師が4台の安全キャビネット（薬を調合する専用の機器）を使用して正確かつ無菌的に混合調製（薬を混ぜる）を行っています。

混合調製された注射薬は清潔な状態で看護師に渡され、治療に使用されています。また、担当の薬剤師が投与される抗がん薬の特徴、効果、発現する可能性がある副作用などの説明（情報提供）を行っています。

このように当院では、「安全で安心できる抗がん薬治療」が提供できるように薬のスペシャリストである薬剤師が活躍しています。



【安全キャビネットを使用した調製風景】



【薬剤師が薬の説明をしている様子】

秋祭りについて

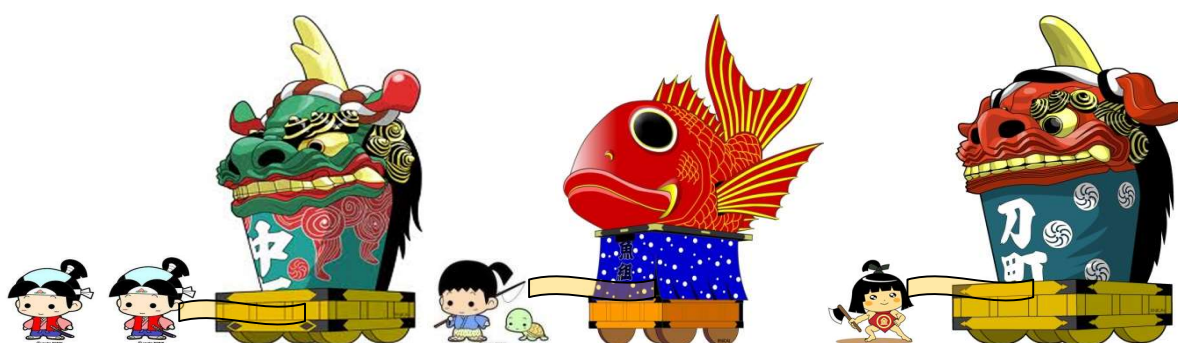
今回は秋のお祭りについて述べさせていただきます。

秋になると、各地方でいろいろなお祭りが開催されます。お祭りのルーツをたどると、春の祭り、秋の祭りに分けられるようです。特に、秋の祭りは新嘗祭と呼ばれるのが代表的なものです。いわゆる、収穫祭に当たるものだと考えて良いようです。古来より、日本では五穀の収穫を祝う風習があったようです。その年の収穫物は国家としてもそれからの一年を養う大切な蓄えとなることから、大事な行事として飛鳥時代より始められたと伝えられているようです。

さて、聞こえてきませんか、笛の音や太鼓の音、山車を引っ張る威勢のいい声が。道の沿道には、これを見物する多くの見物客や往来する人たちの熱気が伝わってきませんか。

また、出店などで餅を焼く香ばしい香りがしてきませんか。

10月から11月にかけて、九州でもいろいろな秋祭りがあるようです。特に、九州三大秋祭りは長崎くんち（10/7～9）、博多おくんち（10/23～24）、唐津くんち（11/2～4）は有名ですね。



頭の体操コーナー

•ここからは頭の体操を行うコーナーです、是非参加してみてください。

（初級編）

- 1、お宮を応援しながら飲む飲み物って何？
- 2、フランスのパンはフランスパン、では日本のパンは何パン？

（中級編）

- 1、お寿司屋さんで、注文するときに値段が気になるネタって何？
- 2、アメリカのように苗字の方を、名前より後に言う都道府県は、どこ？
- 3、幼稚園や、保育園の子が着る服の色は、何色？

• 初級編、中級編と回答できましたでしょうか。

回答は本誌の下の方にありますのでご覧ください。

本誌では、皆さんからの俳句や川柳などもご紹介したいと考えておりますので、遠慮なくご投稿ください。投稿方法については、当院の外来師長にご提出いただければ幸いです。

皆様方のご投稿をお待ちしております。

解答（初級編1 ジンジャーエール、初級編2 ジャパン、中級編1 いくら、中級編2 長崎、中級編3 えんじ色）
エール（応援）
—九州がんセンター広報部会—